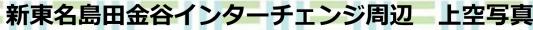
タウンミーティング配付資料

第2次島田市総合計画について

~五和地区~

平成29年10月2日(月) 金谷北支所







本日のタウンミーティングの目的

現在、策定を進めている第2次島田市総合計画・国土利用計画島田市計画の素案(島田市のめざすすがた)を説明し、地域の皆様の意見をいただきます。

お住まいの地域の課題や、市政や土地利用に対する皆様からいただいた御意見を、計画に盛り込んでいきます。

総合計画とは…1

●総合計画とは何か

都市の基本理念や将来像、その実現のための施策の方向性を示した**市の最上位の計画**。平成23年の法改正で策定の判断は各自治体に委ねられましたが、今でもほぼ全ての自治体で策定されています。



【島田市では・・・】

総合計画の策定等に関する条例を平成25年度に制定し、総合計画を引き続き策定するとともに、その際には 議会の議決を得ることとしました。

総合計画とは…2

●総合計画の構成

基本構想

市の目標とする将来像及びこれを 達成するための必要な政策分野

基本計画

基本構想に基づき、必要な施策を 体系化し、個々の施策を計画的に進 めていくための具体的な指針

実施計画

基本計画で明らかにされた個々の 施策の実行性を確保する予算編成の 具体的な指針



総合計画とは…③

●総合計画の計画期間

(現)島田市総合計画

項目	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
基本構想		基	本構想詞	+画期間	【目標年	∓度:平	成29年月	隻】	
基本計画			計画【前					『後期》	
実施計画	*	*	*	*	*	*	*	*	*

*向こう3年間の主要施策の実施計画をローリング方式で実施

第2次島田市総合計画(現在策定作業中)

項目	H30	H31	H32	H33	H34	H35	Н36	H37
基本構想		基本	構想計画	期間【目	標年度:	平成37年	度】	
基本計画		基本計画	画【前期】			基本計画	【後期】	
実施計画	*	*	*	*	*	*	*	*

押さえるべき課題①



(出典:島田市まち・ひと・しごと 創生人ロビジョン(平成27年))



50,000

110,000

90,000

70,000

30,000

全国の市町村約1,800のうち、約半分の896が 2040年までに消滅する可能性があると危惧さ れています

10,000

2010年2015年2020年2025年2030年2035年2040年2045年2050年2055年2060年

押さえるべき課題2

これからの人口目標

(島田市まち・ひと・しごと 創生人ロビジョン 目標人口)



10,000

2010年2015年2020年2025年2030年2035年2040年2045年2050年2055年2060年

これからのまちづくりに必要な視点

- 1. 人口減少・超高齢社会を克服する (縮小社会に対応する)
- 2. 経済の好循環をつくりだす (産業・観光で稼ぐ力を蓄える)
- 3. 市民の安全と安心を確保する (想定外まで想定する)



- 5. わかりやすい総合計画をつくる (行政の透明性を確保する)

今後の行政のあるべき姿

右肩上がりの時代

毎年増加する経営資源 (予算、職員)を配分 することに注力

⇒施策・事業の拡大

縮充の時代

経営資源(予算、職員)の減少に合わせて、既存事業の見直しによる真に必要な施策・事業の選択と集中が不可欠

⇒施策・事業の縮充

年度

新規拡大する施策・事業を 中心に計画することに注力 新規拡大の施策・事業と、 <u>廃止縮小の施策・事業を</u> 一体で計画することが必要

行政サービスの拡大による満足度の向上

経営の視点に基づく最適化

第2次島田市総合計画に盛り込む考え

●まちづくりの方向(将来像)と政策分野

安心 のまち

- ①安全ですこやかに暮らせるまちづくり
- ②子育て・教育環境が充実するまちづくり
- ③地域経済を力強くリードするまちづくり
- ④住みよい生活環境があり、自然とともに 生きるまちづくり
- ⑤歴史・文化がかがやく、人が集まる まちづくり
- ⑥ひと・地域を支える都市基盤が充実する まちづくり
- ⑦まちづくりの土台となる行財政運営

- 1 安全ですこやかに暮らせるまちづくり(防災・福祉・健康)
- ・ここに住むすべての人の安全な生活を守る
- ・健康で自分らしく暮らす
- ・生涯を通じて誰もが生きがいを持ち安心して暮らす
- ・弱い立場の人を支えあう





・同報無線のデジタル化の検討 市民病院計画

- ・地域包括ケアシステムの構築
- ・居場所づくりの推進
- ・健幸マイレージの充実
- ・24時間訪問看護ステーションの機能拡充

- 2 子育て・教育環境が充実するまちづくり(子育て・教育)
- ・子どもを生み育てやすい環境をつくる
- ・地域ぐるみの教育環境をつくる
- ・豊かな心を育む教育を進める
- ・地域での学びの力を発揮する人材を育てる
- ・生涯スポーツを楽しむ人を増やす

プログラミング教室(ICT)



- · I C T教育の拡充
- 教育支援員の充実配置
- ・待機児童ゼロの達成と継続
- ・保育料の第2子半額、第3子無償化
- オリンピック・パラリンピックの合宿誘致
- ・田代の郷施設の整備推進

- 3 地域経済を力強くリードするまちづくり(経済・産業)
- ・未来のための産業を創りだす
- ・世界に誇れる技術を持った中小企業を育てる
- ・商店街や個店を支援し、地域のにぎわいを生み出す
- ・地域の特色を生かした農林業を進める
- ・人と地域の魅力を伝える観光施策を進める

パラグライダー

重点 施策



- ・中心市街地の活性化
- ·ICTコンソーシアムの運営
- ・企業誘致・立地の促進
- ・茶業の振興と販売促進
- ・蓬莱橋周辺の整備
- ・パラグライダーパークの整備

- 4 住みよい生活環境があり、自然とともに生きるまちづくり(環境・自然)
 - ・地球環境の保全に貢献する
 - ・みどり豊かな自然を守り育む
 - ・水資源と水環境を守る
 - ・住みよい生活環境をつくる



コミュニティバス



- ・自然エネルギーの活用
- ・低炭素社会の実現
- ・森林の保全
- ・クリーンセンターの設備更新
- ・水資源の保全(リニア対応)
- ・公共交通の維持・確保

- **5 歴史・文化がかがやく、人が集まるまちづくり(歴史・文化・地域)**
 - ・培われた歴史・文化で地域への理解と愛着を深める
 - ・島田を知り、好きになってもらう
 - ・人との連携・交流が生まれる地域をつくる

重点施策



- ・諏訪原城跡の環境整備
- ・川越遺跡の施設整備
- シティプロモーションの推進
- ・島田市緑茶化計画の推進
- ・移住・定住の促進

など

島田髷

の女子女

- 6 ひと・地域を支える都市基盤が充実するまちづくり(都市基盤)
- ・安全で快適な生活基盤を整える
- ・地域と地域の活発な交流を支える道をつくる
- ・便利で魅力あるまちの拠点をつくる

重点 施策

賑わい交流拠点計画

- ·新東名島田金谷IC周辺地区の開発
- ・空港周辺プロジェクト
- ・都市計画マスタープランの見直し
- ・向島町公園の整備

- 7 まちづくりの土台となる行財政運営(行財政)
- ・みんなの協力でまちをつくる
- ・安定的・継続的な市民目線の行財政運営を進める
- ・都市間連携による地域の活性化を進める
- ・効率的に公共施設を整える





- ・市役所周辺整備の検討
- ・しずおか中部連携中枢都市圏の取組推進
- ・市民活動センターの運営

地域別まちづくりの方向性(五和地区)

~地域づくりのテーマ~

自然や農地を守り、子育てしやすく、いつもにぎわう地区を目指して

地域づくりの方針

(土地利用に関する内容)

・活力を育み、自然・歴史・文化が息づく、開発 と保全が調和する土地利用

(地区のまちづくりのポイント)

- ・川根地区や奥大井のほか、市内中心部、富士山 静岡空港へのアクセス性の向上を図ります。
- ・自然環境や農地を保全し、新東名島田金谷イン ターチェンジ周辺の賑わい交流拠点とのバラン スのとれた土地利用を進めます。
- ・自然と調和した美しい景観づくりを進めます。
- ・インターチェンジ周辺の立地を生かした、企業 誘致を行い、新たな就業の場を確保します。
- ・良好な自然環境のもと、子供たちの育成環境を 充実していきます。



ジャンボ干支

五和地区で実施する事業 (予定)

【防災・福祉・健康】

消防ポンプ車購入事業

(H30 島、H32 横岡)

【子育て・教育】

放課後児童クラブ運営事業

遠距離通学助成事業

(五和小学校、金谷中学校)

スクールバス運行事業(五和小学校)

【経済。産業】

地域林道整備事業

(林道開設事業:施業道福用線)

橋梁点検事業 (新東名にかかる4橋の点検)

【都市基盤】

堂山谷北線改良事業

横岡新田牛尾線改良事業 (第2工区)

二軒家牛尾線改良事業(第1工区)

島竹下線改良事業

番生寺島線改良事業

島田金谷IC周辺地区開発事業

【行財政】

金谷生きがいセンター施設修繕事業

第2次総合計画 主要プロジェクト 新病院建設事業

【平成32年度開院予定 新病院の概要】

①病院の規模

病床数 一般病床 外来 405床 30科 診療科

回復期病床 40床 院内 3科

② 総事業費 241億円 市と病院で1/2ずつ折半

●スケジュール

・H27 基本計画完了

· H28 基本設計着手

・H29 実施設計・工事着手



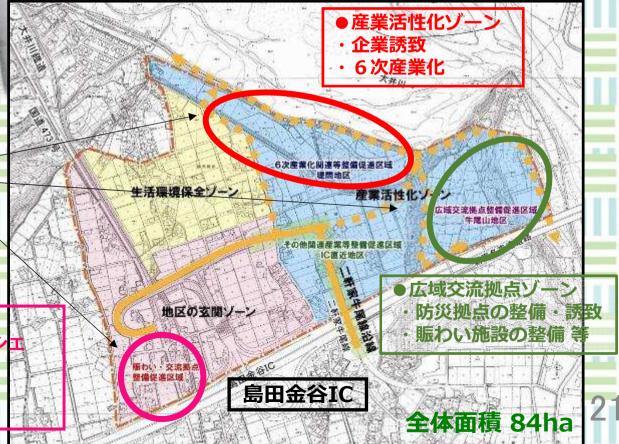
新病院のエントランス イメージ図(出典元:新病院

第2次総合計画 主要プロジェクト 島田金谷IC周辺整備事業

平成27年3月、地元の人を中心に組織された「新東名島田金谷 I C周辺まちづくり協議会」がインター周辺のまちづくり(都市的土地利用)のコンセプトをまとめあげました。それに基づいて、現在、市は実現を目指して各種調整や基盤整備を進めています。

囲い3か所の 整備促進を図る

- ●賑わい交流拠点整備
- ・農林水産物を販売するマルシ
- ・レストラン
- ・大井川鉄道新駅設置
- ・無料駐車場



第2次総合計画 主要プロジェクト 空港周辺プロジェクト



第2次総合計画 主要プロジェクト 市役所周辺整備事業



・市役所本庁舎をはじめ、市民会館跡地、プラザおおるり、 中央小公園、職員駐車場の計約34,000㎡の整備を検討します

土地利用現況図 大舟川海道 「国土利用計画 1 at 島田市計画」について 新来名高速发热 MIN'S BUSINESS

「国土利用計画島田市計画」

国土利用計画とは・・・

国土利用計画法に規定されている、 「公共の福祉を優先させ、自然環境の保全を図 りつつ、地域の自然的、社会的、経済的、文化 的条件に配慮して、健康で文化的な生活環境の 確保と国土の均衡ある発展を図る」

という基本理念に基づき、国・都道府県・市町村がそれぞれの区域について定める国土の利用に関する基本的かつ総合的な長期計画

【島田市の土地利用に関する基本方向】

土地利用に関する概況

東西約23km、南北約31km、市域面積は315.70km 北部は山地が多く、南部は大井川によって形成された扇状地及び牧之原台地 からなる

市域の約6割が山林や田畑などの自然的土地利用

計画策定の背景

- ●社会状況の変化による土地利用をめぐる状況の変化
- ●効率的な土地利用の促進、土地需要の調整

土地利用の基本的な考え方

- ○大規模災害に備えた安全な土地利用
- ○活力あふれ持続的な成長を確保する土地利用
- ○自然と共生し快適でうるおいある土地利用
- ○地域の魅力や個性を活かした土地利用
- ○市民や地域の主体的な参画

地区別土地利用方向(五和地区)

「市街地ゾーン」、「にぎわい 創出ゾーン」、「集落ゾーン」 として位置付け



- ◎新東名島田金谷インターチェンジ周辺について工業系の企業誘致のほか、にぎわい交流拠点の整備を行い、合わせて良好な住環境を整備します。
- ◎旧金谷庁舎の跡地利用について、金谷北・ 南支所のあり方を踏まえて検討します。
- ◎新東名島田金谷インターチェンジ周辺の道路整備を行い、国道1号大代インターチェンジや国道473号の整備促進について、国・県に働きかけます。
- ◎防災対策として、大代川の浚渫(しゅんせつ)など、県に働きかけを行います。
- ◎優良農地の保全を進めるとともに、集約化 や経営体の法人化を促進します。 27